報道資料

TBSテレビ総務局広報部
03-3746-1111
2016 年 10 月 26 日

10 月社長定例記者会見概要

10 月 26 日午後 3 時から、テレビ武田社長、ラジオ入江社長、BS 星野社長による定例記者会見が、放送センター20 階役員大会議室で開かれました。概要は以下のとおりです。

＜編成関連＞
2016 年度上期が終わり、視聴率は全日 4 位、G 帯 3 位、P 帯 4 位だった。G 帯はテレビ朝日と並んで 3 位で、これは 07 年度上期以来のこと。実数でも前年上期と比べて数字を伸ばせている。この上昇傾向を確かなものにするべく、努力していく。始まったばかりの下期はドラマが好スタートできた。火曜ドラマ『逃げるは恥だが役に立つ』は F 層及び男性若年層の圧倒的な支持を受けてスタートし、見逃し配信は史上初 100 万回再生を超え、110 万回に達している。また、金曜ドラマ『砂の塔』、日曜劇場『IQ246』も堅調なスタートを切っており、いずれも楽しみな状況だ。新バラエティをなんとか定着させ、タイムテーブルの底上げを目指したい。

＜営業関連＞
決算発表前なので詳しいことは申し上げられないが、上期の営業状況は、まずまずだった。ネットタイムセールスと、ローカルタイムセールスは前年を若干下回ったが、その分スポットセールスは前年を上回り、総収入では微増収の見込み。下期については、ローカルが前年を若干下回る見込みだが、ネットタイムセールスは前年を上回る見込みで、単発と年末年始セールスで積み上げていきたい。スポットセールスは、第 3 四半期も、東京地区は市況が大変良く、TBS も堅調な視聴率を武器にシェアを少しずつ回復している状況で、このままいけば今年度は久しぶりの増収かなと期待している。

＜事業関連＞
展覧会では、11 月 1 日から「世界遺産 ラスコーの壁画展」を国立科学博物館で開催する。ラスコー洞窟は、現在は保全のため研究者ですら入ることが許されておらず、今回のラスコー展は、最新テクノロジーで1mm 以下の精度で復元した壁画や、初公開の実物資料などをご覧いただける貴重な機会となる。バレエ公演では、熊川哲也さん率いる K バレエカンパニーの秋公演が本日から始まる。Bunkamura オーチャードホールで「シンデレラ」、東京文化会館にて「ラ・バヤデール」を上演予定。サカス広場では、今年も 11 月 23 日から屋外スケートリンクとして「White Sacas」がオープンする。有名プロスケーターも認めた本物の氷を、是非お楽しみいただきたい。また、今回「White Sacas」として初めて、公式テーマソング曲をオーディションで決定する。これはライブ動画配信サービス「SHOW ROOM」とのタイアップにより、人気投票で候補曲が絞られ、 11 月 11 日、

赤坂サカスステージで行うライブイベントで、最終優勝者が決定するというもの。そして 11 月 26 日は、豊洲の 360 度シアター「IHI ステージアラウンド東京」の「ONWARD presents 劇団☆新感線 髑髏城の七人 produced by TBS」のチケット一般発売日で、朝 10 時から各プレイガイドで発売開始。お陰様で、抽選の先行申込みも好調で、激しい争奪戦になること必至だ。

＜ラジオ関連＞ TBS ラジオ 入江社長

10 月 11 日、radiko によるタイムフリーとシェアラジオの実証実験を開始。スマホ全盛時代に合わせた聴取環境を用意し、SNS 利用の“現代版口コミ”による拡散が狙い。これはラジオの媒体価値向上への取り組みの第一歩。いよいよラジオのコンテンツが評価されることになったと逆に身を引き締めている。先週 10 月 17 日から一週間、聴取率調査が実施され、結果は 11 月 16 日に発表。

収入面では、ネット局へのスポット発注やイベント事業が堅調であったが、これらは費用と両建てであり、肝心の TBS ラジオ単のタイム・スポットはかなり厳しい状況。上期は増収減益の見込み。今年で 3 年目を迎える赤坂サカスでのリスナー感謝イベントを、11 月 5 日、6 日に開催。タイトルは「ラジフェス 2016～食べて、笑って、赤坂で！～」。

技術セクション、インターネット事業セクションの 2 つのセクションを「メディア推進局」というひとつの局にまとめ、新たに局長を置いた。総務省、radiko、民放連、他局の動向など今後のラジオの舵取りに大きく関わる情勢の把握、さらに新規ビジネスの追求など、将来にそなえる部署として明確にし、局として独立させた。

＜BS-TBS 関連＞ BS-TBS 星野社長

4 本の新番組が放送スタート。「存在感」「満足感」に拘った戦略を目指しており、幅広い視聴層獲得に大きく期待。「U－23 野球ワールドカップ 2016」を 11 月 5 日から 3 日間放送予定。12 の国と地域が参加し、メキシコ モンテレイにて大会初代チャンピオンを目指して激戦を繰り広げる。監督に読売ジャイアンツ二軍監督の斎藤雅樹氏が就任。若手プロ野球選手を中心に社会人も交えた混合チームであり、本大会は 2020 年の東京五輪への登竜門になる。上期累計の収支は、増収増益と好調を維持した。

以上